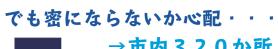
のびのびと遊ばせたい



→市内320か所!公園 で思い切り遊べます

栃木市内には、小さな公園から大 きな公園まで合わせて、全部で320

お子さん向けの遊具がそろった公

園をはじめ、健康器具や運動の環境がそろった公園、景色を楽し める公園など、バラエティ豊か。

感染症拡大で家にこもりがちな毎日。感染症に気を付けながら、 ぜひお子さんと一緒に身近な公園に出かけてみませんか?

家族で栃木市に移住したい!

でも住まいのことが心配・・・・

→各種の移住・定住支援制度を利用できます!

IJU(移住)ターンで栃木市に移 住する方や市内で住み替える方を 対象とした「まちなか定住促進住 宅新築等補助金」や「市内住み替 え補助金」など、各種の住宅補助 制度があります。お子さんの人数 に応じた加算金も!



詳しくは地域政策課 (**本**21-2453)へ。



医療費の助成があって助かる

でも子どもが大きくなったらなくなっちゃう?

→栃木市では「中学3年生」まで助成します



栃木市の「こども医療費助成制度」は、 お子さんが病気やケガで健康保険が適用に なる診療を受けた場合の医療費(一部負担 分)を市が助成する制度です。

栃木市では、中学3年生修了まで助成し ます。また、窓口負担が不要となる「現物 給付」方式です。



最近子どもが元気がない

いじめられたりしていないかしら・・・・

→「栃木市青少年育成センター」で相談できます



栃木市青少年育成センターでは、 いじめ相談の専用ダイヤル (五 24-0667.平日9時~17 時)を設置しています。事前に予 約をしていただくことで、受付時 間外の対応も可能です。気になる ことがありましたら、ご相談くだ さい。

まだまだあります 栃木市の子育て支援



栃木市では、今回ご紹介したほかにも、様々なメニューで子 育てを支援しています。詳しくは、栃木市ホームページ「子育 ■ て・教育」サイトをご覧ください。

子育て事業・支援施設

・妊産婦医療費助成、赤ちゃん誕生祝金、各地域子育て支援セン ター、児童館、ファミリーサポートセンター、思いやり駐車スペー ス、ショートステイ など

保育・児童の支援

・病児・病後児保育、家庭児童相談室、各地域学童保育、子ども食堂 など

児童・生徒の支援

・就学援助制度、不登校児童生徒適応指導教室、帰国・外国人児 童生徒支援、青少年育成センター など

正直、学費の負担が重い・

でも希望する学校には行かせてあげたい

→栃木市の奨学金や補助制度もご検討ください

栃木市では各種の奨学金制度を設けています。貸付型のほか、給付型の 奨学金や、卒業後栃木市に定住すると返済が免除となる「住まいる奨学金」 も。

また、首都圏に東武鉄道で通学す る場合、定期券等の補助をする「通 学版楽賃」の補助も。ぜひ市ホーム ページで内容をご確認ください。





問合先・電話相談 ☎23505 すこやか子育て相談室

受付 平日8時3分~7時 (受付時間外に相談希望の方はご連絡ください) (栃木保健福祉センター内・今泉町2丁目)

らない / 身近に子育てを手伝ってくれる人がいな が知りたい など があり悩んでしまう / 産後に利用できるサービス くて不安 / 自分自身のこと、家族のことで心配事 うまく授乳ができない / 赤ちゃんの体重が増えて いるか心配 / なんで赤ちゃんが泣いているか分か

ています。お気軽に問い合 ど、電話や訪問相談も行っ

こんなお困りごとがありましたら

ご相談ください!

ら遠くにお住まいの方な 電話や訪問での相談も 栃木保健福祉センターか



子さんの発達段階に応じた切れ目 ない支援を行います。

お子さんが就学した後のお悩みも、 歳になるまで相談を受け付けます。 ぜひ気軽に相談ください。 専門職が対応します や子育て支援の専門職などが、お 保健師や助産師、子どもの発達

対象は18歳まで すこやか子育て相談室の

妊娠・出産から、お子さんが18

こやか子育て相談室」)。母子手帳の発行から、妊 娠・出産、子育ての悩みなどの相談を、ワンストッ プンした、子育て世代包括支援センター(愛称「す プで受けることのできる窓口を設けています。

すこやか子育て相談室へ 平成2年に、市の栃木保健福祉センター内にオー

子育ての悩みは